

# 地方公共団体における公衆衛生医師の募集状況

(第9回保健所長の職務の在り方に関する検討会 参考資料5より抜粋)

## 1. 地方公共団体全体(127団体)の集計

### (1) 保健所医師(所長以外)の確保

- ① 保健所医師(所長以外)の採用についておたずねします。本年度に何人の応募があり、何人を採用していますか。

募集：62人(29団体)

応募：75人(25団体)

採用：44人(22団体)

- ② (応募と採用の人数に差がある場合)不採用の理由は何ですか(14団体)

ア. 採用条件面で折り合わなかったため → 0.0%(0団体)

イ. 保健所医師として適材ではなかったため → 14.3%(2団体)

- ・ リーダーシップ、指導力及び柔軟性にかける部分があるため
- ・ 大学に依頼しているが適材(精神科医)がない

ウ. その他 → 85.7%(12団体)

- ・ 応募辞退(他1件)
- ・ 試験を受けに来なかったため
- ・ 大学に依頼しているが適材がない

- ③ 募集の時期について

ア. 毎年定期的に採用している → 3.1%(4/127団体)

イ. 毎年不定期的に採用している → 5.5%(7/127団体)

ウ. 保健所長以外の医師に欠員が発生した時

→ 24.4%(31/127団体)

エ. その他

→ 13.4%(17/127団体)

- ・ 医師定数に欠員が生じた場合に採用している(他4件)
- ・ 保健所長の退職の動向を見据え、将来の保健所長への登用を視野に入れ募集を行う。(他1件)
- ・ 不定期に採用
- ・ 適任者がいた時
- ・ 現時点では、所長クラス以外の医師は配置していない。
- ・ 都道府県からの人事交流により採用を行っている
- ・ 都道府県からの保健所移管に向け対応
- ・ 医師複数配置の必要性のため募集

④ (募集していない場合) 募集していない具体的な理由 (複数回答可) (98 団体)

ア. 充足しているから → 37.8% (37/98 団体)

イ. 近い将来、再編整備を予定しているから

→ 5.5% (7/98 団体)

ウ. その他

→ 37.8% (37/98 団体)

- ・ 都道府県からの派遣 (他8件)
- ・ 所長以外は配置していない。(他7件)
- ・ 今後募集予定。(他3件)
- ・ 大学と連絡しあい、適格な人材を求めている。(他1件)
- ・ 現在、医師は保健所長1人であるが複数にするかは方針が決まっていない。(他1件)
- ・ 非常勤で対応 (他1件)
- ・ 必要に応じ、不定期に採用している。(他1件)
- ・ 保健所の行政医師は保健所長で確保することを基本としており、また、定数管理上、その他の行政医師の確保は応募があった都度、選考採用することとしているため。
- ・ まず、保健所長の欠員を補充する必要がある、その他の医師採用は、検討していないため。
- ・ 将来の保健所長候補の確保等の観点にたてば、十分な数が確保されているわけではないが、必要最低限の数は確保されているので、定数管理や財政上の理由もあり募集していない。
- ・ 本年度人事管理上の調整のため
- ・ 医師の確保が困難であるため
- ・ 本自治体の病院医師が配属されるため

無回答 → 13.4% (17/98 団体)

(2) 保健所長の確保

- ① 保健所長の採用についておたずねします。本年度に何人の応募があり、何人を採用していますか。

募集：10人 (9 団体)

応募：8人 (6 団体)

採用：10人 (9 団体)

② (応募と採用の人数に差がある場合) 不採用の理由は何ですか。(6 団体)

ア. 採用条件面で折り合わなかったため → 16.7% (1/6 団体)

イ. 所長として適材ではなかったため → 0.0% (0/6 団体)

ウ. その他 → 83.3% (5/6 団体)

- ・ 派遣により対応
- ・ 現在内部登用で充足しており募集していない
- ・ 保健所移管に伴い、県職員の派遣により対応
- ・ 欠員が生じなかったため

③ 募集の時期について

- ア. 毎年定期的に採用している → 1. 6% ( 2 / 127 団体)
- イ. 毎年不定期的に採用している → 2. 4% ( 3 / 127 団体)
- ウ. 保健所長に欠員が発生した時に採用している  
→ 16. 5% (21 / 127 団体)
- エ. その他 → 8. 7% (11 / 127 団体)
- ・ 保健所長は基本的に保健所医師等から内部登用している。(他2件)
  - ・ 保健所長に欠員が発生した時に採用するが、必ずしも所長としてとは限らない。
  - ・ 欠員が生じ、ほかの公衆衛生医師から登用できない場合には採用
  - ・ 医師定数に欠員が生じた場合に採用している

④ (募集していない場合) 募集していない具体的な理由 (複数回答可)

(118 団体)

- ア. 充足しているから → 55. 9% (66 / 118 団体)
- イ. 近い将来、再編整備を予定しているから  
→ 2. 5% ( 3 / 118 団体)
- ウ. その他 → 23. 7% (28 / 118 団体)
- ・ 都道府県からの派遣 (他8件)
  - ・ 保健所長を任用する場合は、原則として県職員の中から選考によることとしているため (他5件)
  - ・ 大学と連絡をとりあい、適格な人材を求めている。(他1件)
  - ・ 公立病院長等の経験者を保健所長として配置しているため。
  - ・ 保健所長の資格要件を満たす者が応募する可能性は低いため。また所長としての資質が備わっていることを検証する期間が必要であるため。
  - ・ 適当な人材がいなため。
  - ・ 公衆衛生医師として採用しており、応募者の公衆衛生従事歴から判断し、保健所長か所長以外の医師として配置することとしている。
  - ・ 今後の退職状況を勘案し、必要があれば募集する。
  - ・ 保健所長としての募集は行っていないが、公衆衛生医師の確保を計画的に行っているため。
  - ・ H12～H14までは、北海道から自治法派遣。H15は、保健所医師が保健所長となったため、募集したことはない。

- ・平成16年度に募集予定あり。(理由：欠員が発生)

(3) 医師確保のために、どのようなことを行っていますか。あるいは、どのようなことを計画していますか。(複数回答)

ア. ホームページで募集	→	18.1%	(23/127団体)
イ. 医学雑誌で募集	→	18.1%	(23/127団体)
ウ. 広報で募集	→	9.4%	(12/127団体)
エ. 大学での説明会開催	→	2.4%	(3/127団体)
オ. 大学でのポスター掲示	→	3.1%	(4/127団体)
カ. 病院等へ勧誘	→	13.4%	(17/127団体)
キ. 奨学金貸与	→	1.6%	(2/127団体)
ク. 医師手当の充実	→	7.8%	(10/127団体)
ケ. 調査研究時間の保証	→	2.4%	(3/127団体)
コ. 自治医科大学卒業生の優先的な確保	→	7.1%	(9/127団体)
サ. 特にしていない	→	29.1%	(37/127団体)
シ. その他	→	33.9%	(43/127団体)

- ・ 医育大学（公衆衛生学教室）へ依頼（他23件）
- ・ 都道府県からの派遣（他6件）
- ・ 公立病院内での募集（他2件）
- ・ 職員（医師）からの紹介（他1件）
- ・ 今後検討（他1件）
- ・ 個別のルートにより就職希望医師の面接を行い履歴書等を非公式に登録している。
- ・ 県からの保健所移管に伴い、関係機関からの紹介により選考採用した
- ・ 医師会に照会

無回答 → 11.8% (15/127団体)

## 2. 保健所長の兼務がある地方公共団体（11県1市）について集計

(1) 保健所医師（所長以外）の確保

① 保健所医師（所長以外）の採用についておたずねします。本年度に何人の応募があり、何人を採用していますか。

募集：若干名（1団体）

応募：11人（2団体）

採用：3人（2団体）

② 募集の時期について

- ア. 毎年定期的に採用している → 1 2 団体内 1 団体  
イ. 毎年不定期的に採用している → 1 2 団体内 2 団体  
ウ. 保健所長以外の医師に欠員が発生した時に採用している  
→ 1 2 団体内 2 団体  
エ. その他 → 1 2 団体内 1 団体  
・ 適任者がいた時

③ (募集していない場合) 募集していない具体的な理由 (複数回答可)

- ア. 充足しているから → 1 1 団体内 3 団体  
イ. 近い将来、再編整備を予定しているから → 1 1 団体内 2 団体  
ウ. その他 → 1 1 団体内 4 団体  
・ 保健所医師は、所長のみのため (他 1 件)  
・ 保健所の行政医師は保健所長で確保することを基本としており、また、定数管理上、その他の行政医師の確保は応募があった都度、選考採用することとしているため。  
・ まず、保健所長の欠員を補充する必要がある、その他の医師採用は、検討していないため。

無回答 → 1 1 団体内 4 団体

(2) 保健所長の確保

- ① 保健所長の採用についておたずねします。本年度に何人の応募があり、何人を採用していますか。

募集：4人 (3 団体)

応募：4人 (2 団体)

採用：4人 (3 団体)

② 募集の時期について

- ア. 毎年定期的に採用している → 1 2 団体内 1 団体  
イ. 毎年不定期的に採用している → 1 2 団体内 2 団体  
ウ. 保健所長に欠員が発生した時に所長として採用している  
→ 1 2 団体内 3 団体  
エ. その他 → 1 2 団体内 0 団体

③ (募集していない場合) 募集していない具体的な理由 (複数回答可)

(無回答及び回答内容に矛盾がある団体へ電話にて確認し再集計した)

兼務があるものの募集していない9団体 (19保健所) の内訳

- ・再編整備等を予定しているため募集しない → 3団体 (5保健所)
- ・専任の所長を配置せず、兼務にて対応することになっているため  
→ 2団体 (8保健所)
- ・募集しても集まらないから募集しない → 1団体 (2保健所)
- ・決まったルートから採用することになっているので募集しない  
→ 1団体 (2保健所)
- ・適当な人材がいないため募集しない → 1団体 (1保健所)
- ・配置の目途がたっているため → 1団体 (1保健所)

※兼務にて対応している保健所がある12団体 (23保健所) のうち、保健所長を募集している団体は3団体 (4保健所)

(3) 医師確保のために、どのようなことを行っていますか。あるいは、どのようなことを計画していますか。(複数回答)

- ア. ホームページで募集 → 12団体中 3団体
- イ. 医学雑誌で募集 → 12団体中 5団体
- ウ. 広報で募集 → 12団体中 0団体
- エ. 大学での説明会開催 → 12団体中 0団体
- オ. 大学でのポスター掲示 → 12団体中 0団体
- カ. 病院等へ勧誘 → 12団体中 3団体
- キ. 奨学金貸与 → 12団体中 0団体
- ク. 医師手当の充実 → 12団体中 1団体
- ケ. 調査研究時間の保証 → 12団体中 0団体
- コ. 自治医科大学卒業生の優先的な確保 → 12団体中 1団体
- サ. 特にしていない → 12団体中 3団体
- シ. その他 → 12団体中 3団体
  - ・ 大学へ採用試験実施の周知を文書で依頼
  - ・ 地元大学に対する候補者の推薦依頼
  - ・ 大学や県立病院との連携・調整